【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成25年10月31日(2013.10.31)

【公表番号】特表2011-526115(P2011-526115A)
【公表日】平成23年9月29日(2011.9.29)
【年通号数】公開・登録公報2011-039
【出願番号】特願2011-515721(P2011-515721)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｌ　12/801　(2013.01)
Ｈ０４Ｌ　12/911　(2013.01)
Ｈ０４Ｌ　29/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｌ　12/56　２００Ｚ
Ｈ０４Ｌ　13/00　３０７Ｃ

【誤訳訂正書】
【提出日】平成25年9月10日(2013.9.10)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００１９
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００１９】
フローマッピングエンジン２０の機能に戻ると、エンジン２０はさらに、ＶＯＱフロー制御メッセージ３１を作り出すために、バックプレッシャーメッセージ３０をＶＯＱ３４にマッピングすることを行うように動作可能である。このために、後にさらに詳細に説明するように、フローマッピングエンジン２０にＶＯＱ割当て表４８が含まれる。ＶＯＱフロー制御メッセージ３１は、トラフィック管理モジュール１６に送信され、パケット処理モジュール１４に送信される再循環トラフィック３６に、および必要に応じてイーグレストラフィック３５に、フロー制御を行う際に使用される。関与するサービスおよびアプリケーションによっては、イーグレストラフィック３５は入力バッファ２５の現在の充填レベルに直接に影響を与えないが、場合によってはイーグレストラフィック３５をフロー制御することは、入力バッファ２５の現在の充填レベルを低減させるという望ましい効果を有することができる。